



6月定例会

# 補正予算の主な

## 女性雇用促進職場環境整備支援事業

1,000万円(追加) [商工振興課]

市内事業所における、託児所や女性専用トイレ・更衣室・休憩室など、女性が働きやすい環境の整備を支援し、女性雇用の促進を図ります。

**問** 補助を受けた事業所の整備内容は何か。

**答** 現時点で10件の申請があり、交付したのは6件。うち4件は女性用トイレの整備で、2件は休憩室の整備。補助金の上限100万円に達したのは1件である。予定より多くの事業所から申し込みがあり、今後については事業者から意見も聞き、財政当局とも相談しながら考えていきたい。



## 地域少子化対策強化学業

(不妊治療普及事業・シニア世代の子育て応援団育成事業)

168万6,000円 [健康づくり課]

不妊治療も含めた妊娠・出産に関する正しい知識を普及するとともに、シニア世代も子育てに積極的に参加する環境を整備し、結婚・妊娠・出産・育児がしやすい地域づくりを実現します。

**問** 講演会の講師にダイヤモンド☆ユカイさんを選んだ理由は何か。

**答** 講師自身も不妊治療をして子育てもしている。また、マスコミを通じて活躍されており、より多くの人に聞いてもらいたいと考えている。

**問** シニア世代の子育て応援団育成事業の内容については。

**答** 健康づくりや人材育成を行うため、シニア世代などの方を対象に3地区で講座を開き、参加者へ継続したフォローも考えている。

## 社会保障番号制度導入事業 (マイナンバー制度)

5,523万9,000円 ◎賛成多数で可決 [総務課]

マイナンバー制度の利用開始に伴うシステム改修で、総務省関係では住民基本台帳・納税システムの改修。厚生労働省関係では国保・後期高齢・介護・国民年金システム等のシステム改修委託料と各市町村が中間サーバーを利用するための負担金です。

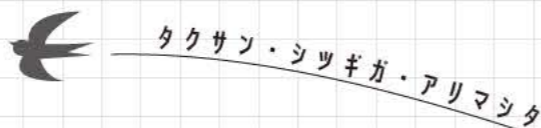
**問** 年金機構の個人情報流出が問題になっているが、個人年金から個人の病歴・犯罪歴・所得額等わかるのか。

どは残さない方針と聞いている。利便性の向上とともに、どう不安解消を図るかが課題と認識している。

**答** 個人情報をどう守っていくかは課題。納税・医療・年金ごとに管理されている情報を個人番号で照合できるようにし、行政の効率化を図ることがねらいである。利用者のメリットとして、公的年金の受け取りの際、住民票の添付という本人確認が不要になる。確定申告、各種給付申請も容易になる。政府は、早ければ2017年から番号カードに健康保険証と同じ役割を持たせ、保険証の代わりに使えるようにすることを検討している。ただし、プライバシーに配慮して、病歴な

**問** 2016年1月から利用が計画されているマイナンバー制度だが認知度が低く、企業の準備も進んでないと聞か。

**答** 既に法律で施行が決定され、導入のための準備が必要である。



# 議案から



質疑集中!

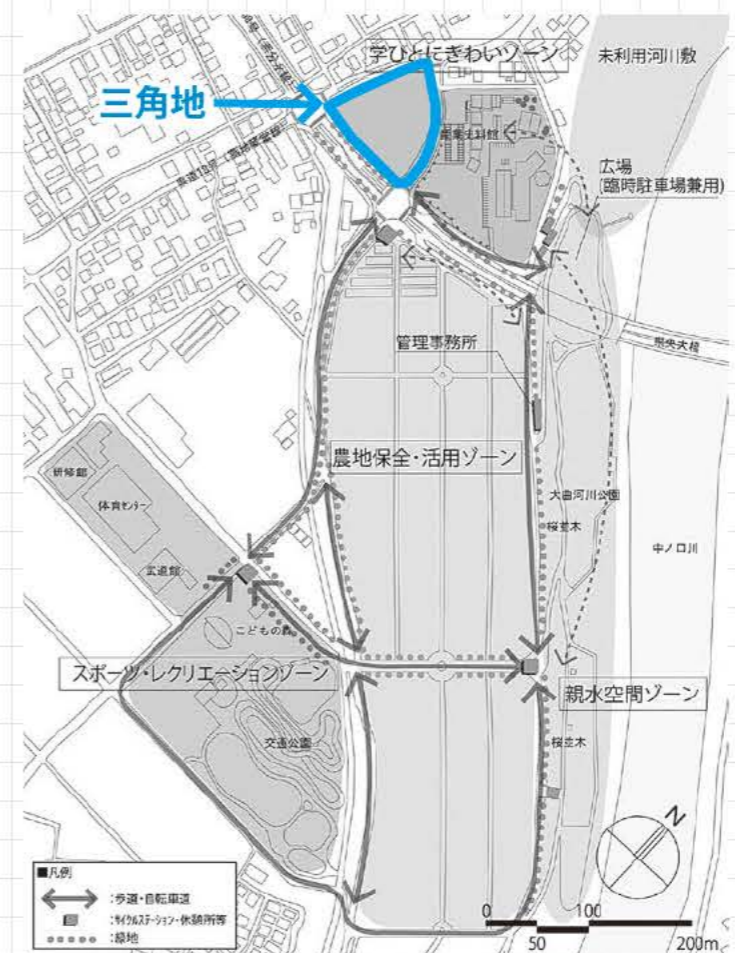
一般会計補正予算 9,157万6,000円

◎賛成多数で可決

## 燕市県央大橋西詰周辺地域整備基本計画(案)

県央大橋西詰周辺地域の整備は、産業史料館を核として地域内外の交流を促進し、地域経済の活性化を目的としています。

目玉となる集客拠点施設は、燕ラーメン・農家レストランやカフェなどの物販や、集客イベントの実施などに対応できる24時間利用可能なトイレを備えた「道の駅」のような施設とする計画で、延床面積は1,000平方メートル程度を想定しているため、産業史料館前の民有地取得を計画しています。全体事業費は11億円～13億円を想定しています。



対象エリアの全体図

**問** 基本計画(案)作成に、これまで972万円かかっている。今回の補正予算の事業費864万円の内容について。

**答** 864万円は実施計画の部分になる。民間活力を導入するための調査準備業務で、具体的な施設の配置図や概略の設計事業費の精査である。詰め切れていない部分があるため、あと1年かけて行いたい。

**問** 産業史料館の前の三角地について。

**答** 全体の面積は6,450平方メートルだが、民有地は4,800平方メートルで地権者は7名である。

**問** 対象エリア内の農地について。

**答** エリア全体で31ヘクタールの中で、10ヘクタールの農地がある。ここは国の補助金等も入っているため、開発については現時点では考えていない。

**問** 集客の見込みについて伺う。

**答** エリア内での周遊客及び、寺泊・弥彦に来た人たちが寄ってくれることを見込んでいる。

**問** 野菜の直売所を設けたとして、観光バスの団体客が、立ち寄って野菜を買うとは思えないが。

**答** 団体客が買うかどうかは別にして、近隣のお客をターゲットの一つに考えている。

**問** ラーメンやカフェなどのアイデアは。

**答** 懇談会や関係団体、またはアンケート調査で意見が出ている。これらについては、今後もいろんな意見を参考にしたい。

